

新宗連結成70周年記念事業

常務理事座談会

新日本宗教団体連合会(新宗連)の結成70周年記念事業の一環として、5月24日に常務理事座談会を開催した。前号に引き続き、発言要旨を掲載する。宮本恵司氏(妙智會教団法嗣)と江口陽一氏(大法輪台意光妙教団理事長)、石倉寿一氏(大慈會教団会長)、國富敬二氏(立正佼成会理事長)の4常務理事(当時)が、これからの宗教及び新宗連の役割や課題について議論を深めた。

新型コロナウイルス

宗教者・宗教団体はどう向き合うか

出向いていくことの意味 問題と課題に込じていく

國富 江口

司会 新宗連は結成70周年にあたり、記念事業のメインテーマ「今、そして未来につながる信仰の力」を掲げました。コロナ禍はまだ続いています。このことから世界、社会の中における宗教の役割、新宗連に求められるものは何かをお伺いします。

國富 宗教に求められるものは、毎日楽しく暮らせる生き方を教えてくれること。これは変わらないと思います。そして、悩みや困ったことへの相談ができる場所でもあります。これは大事なことです。また、それぞれの教えを通して人生の生き方や哲学を深く学べることも重要だと思います。これは時代が変わっても変わりません。それを我々は伝え続けていく必要がある、基本的な考え方だと思います。

現在、コロナ禍やウクライナ情勢などの問題が、個人の中に不安や孤独を引き起こしています。それに対して、我々宗教者がどのような視点で応えていけるかが、今、強く問われていると思います。私たち新宗教の一番の特徴は、信仰ある人に出会っていくことです。今こそ出向いていくというのの意味を問いただしたいと思っています。物理的に出向くだけでなく、祈りの中でも心が出向いていく姿勢というのが、世の中全体が不安や孤独であるからこそ、そのよみで日々を過ごすことが大事だと思います。



宮本恵司氏(左から二番目)、石倉寿一氏(右から二番目)

江口陽一氏(左)、國富敬二氏(右)

宮本 皆様のお話から、これからの宗教の役割への答えは出ているかと思えます。普遍的な話になりますが、最終的には人の心身の救済が我々の役割だと思います。環境変化の予想という点では、法華経を行っていく私からすると、環境は変化するのだから、一つとして変わらぬものは無い、過去・現在・未来は変化していくもので、その中で私たちは修行していかなくてはならないかと思えます。

年を重ね行動できること 周囲の評価得る取り組み

石倉 宮本

石倉 昨年11月、大阪市の心療内科クリニックで放火事件があり、24人が犠牲者となりました。私もそのクリニックを知っていますが、朝からそんな多くの方が通っているのを見て驚きました。確かに最近、心療内科の病院は増えました。それだけ悩んでいる方がいらっしゃる、と、つくづく感じています。心の問題は私たちが担当する部分もありますが、医療者の専門的な技術でも携わっていただきたい。せつ々しい思いです。 國富 今、宮本先生のお話を伺いながら考えたことは、新宗連の使命と何かかという点です。 加盟する各教団は、神仏からの使命を受けて生まれたという使命があります。特に戦後の混乱期に日本を救ってくれた神仏からの願いを託された方々がそれぞれ教団を創始され、現在、足りなくなっているのが、我々新宗連です。新宗連として目指すべきことは、加盟教団が生きていく

《座談会ダイジェスト版をYouTube公開》 今回の常務理事座談会のダイジェスト版がこのほど完成し、YouTubeで一般公開した。インターネット検索で「新宗連チャンネル」または新宗連ホームページから視聴できる。



ダイジェスト版のYouTube画面

新型コロナウイルス感染症 一日も早い終息を祈念いたします (50音順)

阿吽阿教団本部教会 宗教法人 東京都港区高輪二丁目一番十三号 電話(03)7731-0528 代表

大神教 宗教法人 菅長 西野新也 副長 西野延和 奈良県桜井市三輪一丁目一八 電話(074)414-2160 代表

神ながら教 宗教法人 教主 水野富久子 役員 一同 名古屋市中区徳川一丁目15番18号 電話(093)531-0138 代表

救世真教 宗教法人 会長 新井光興 顧問 新井三知夫 群馬県高崎市箕郷町中野二九二 電話(027)371-3639 FAX(027)371-7133 代表

現證宗日蓮主義佛立講 宗教法人 講主 上村日正 三重県鈴鹿市西条二丁目三十一 電話(059)818-0444 FAX(059)818-0444 代表

修養団捧誠会 総裁 出居徳久 会長 青木正孝

円心教 教主 深田充啓 兵庫県丹波市山南町村森一丁目 電話(079)570-0400 代表

加納太霊教院 宗教法人 院長 加納理孝 北海道深川市音江町音江七番五号 電話(0164)251-1786 FAX(0164)251-1790 代表

法宗 擲擲界教団 法主 林玄光 大阪府野田市津子島七番三番三番 電話(072)811-1258 代表

解脱会 法主 岡野英祥 理事長 岡野英夫 東京都新宿区荒木町四番地 電話(03)335-0191 FAX(03)335-0355 代表

思親会 会長 飯島法道 千葉県市川市伊勢原五丁目四九 電話(0476)391-3121 代表

松緑神道大和山 教主 田澤清喜 代表 津田貴志 青森県東津軽郡平内町外重字 滝ノ沢二ノ三

新宗連青年会—ユースフォーラム2022

東日本大震災から11年— 被災地から感謝と経験を発信

宮城県名取市 オンライン併用で開催

新日本宗連青年会連盟が、メインテーマに込めた「新宗連青年会、宮本泰克委員長」は7月3日午後1時から、宮城県名取市の上の主会場とオンライン併用の主会場とを併用して、被災地から感謝と経験を発信する「ユースフォーラム2022」を開催した。



新日本宗連青年会連盟が、メインテーマに込めた「新宗連青年会、宮本泰克委員長」は7月3日午後1時から、宮城県名取市の上の主会場とオンライン併用の主会場とを併用して、被災地から感謝と経験を発信する「ユースフォーラム2022」を開催した。

150年の歴史を振り返る

全国教誨師連盟 記念式典を開催

全国教誨師連盟(大谷光淳総裁、竹岡郁雄理事長)は7月19日午後2時半から、京都市のしんらん交流館で「近代宗教教誨150周年記念式典」を開催した。



全国教誨師連盟(大谷光淳総裁、竹岡郁雄理事長)は7月19日午後2時半から、京都市のしんらん交流館で「近代宗教教誨150周年記念式典」を開催した。



「東日本大震災犠牲者慰霊並びに復興祈願式典」にて献花を行った。

3総支部が 総会等開催

新宗連

新日本宗連青年会連盟が、全国11地域に組織する総支部のうち、3総支部が総支部等会合をオンラインで開催した。

首相 政党 靖国神社の政治利用に対する意見書(全文)

内閣総理大臣 岸田文雄 殿
内閣総理大臣をはじめ閣僚の皆様には、新型コロナウイルス感染症対策、社会経済活動の再興、ウクライナ情勢の対応等、ご尽力を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症 一日も早い終息を祈念いたします (50音順)

真生会
宗教法人
会長 田中庸仁
住所 岐阜市彦坂 七八
電話 (058) 235-1730

善隣教
教主 力久道臣
福岡県筑紫野市原田
電話 (093) 931-0000

大慧會教団
だ い え い かい きょう だん
大 慧 會 教 団
〒599-8126
大阪府堺市東区大美野142-14

光妙教会
大日如来様御奉養の
宗教法人
大法輪台意
大日如来様御聖業奉讃会

一人ひとりが
神と出会う
一人ひとりが
神を現わす
玉光神社

晃妙寺
宗教法人
住職 松本晃芳
役員 一同
大阪府枚方市招提野町四ノ一四
電話 (07) 787-7456

宗教眞光
SUKYO MAHIKARI
〒506-0055 岐阜県高山市上岡本町2-596-1
TEL 0577(34)7008

宗教 祖神道教団
祖神 吉岡 優
天宮神宮 西宮市山崎町船坂一三一九
TEL 078(9)032002

大日然教
宗教法人
一切を生かす
神隨らの教えのいわ
大和教團
伴せへの
道しるへの神を祀る
大國神社

天恩教
教主 鉢呂神龍
理事長 鉢呂金太郎
〒619-1301
京都府相楽郡笠置町
大字市小字西狭間一番地
電話 (074) 395-1278

天光教總本部
大阪府天王寺区東上町八番十四号
電話 (06) 6677-3888

祈りの式典 激しい雷雨の中、祈り捧ぐ

比叡山宗教サミット35周年記念 世界宗教者 平和の祈りの集い

国立京都国際会館、比叡山延暦寺



大会テーマを「気候変動と宗教者の責務」とする比叡山宗教サミット35周年記念「世界宗教者平和の祈りの集い」が8月4日、京都市の国立京都国際会館と滋賀県大津市の天台宗総本山比叡山延暦寺で開催された。

集いには新宗連加盟教団から、石倉寿一・大慧會教団会長と宮本恵司・妙智會教団法朗、力久道臣・松隣教団法朗、田澤清喜・松隣道大和山教主、佐々木義章・宗教員光事務局長、中村史郎・円心教団理事長らが参加した。

比叡山宗教サミット・祈りの集いは1986(昭和61)年、当時のローマカトリック教皇ヨハネ・パウロ2世がイタリア・アッシジで世界平和祈願集会を開き、その精神を引き継ぎ、翌年8月、日本の諸宗教者により、比叡山延暦寺で開催された。

その後、同サミットを記念して集いが開催されてきた。

4日午前10時から、国立京都国際会館で開会式典を催し、集いの実行委員会委員長の阿部昌宏

「平和の鐘」が鐘打され、全員で「平和の祈り」を捧げた。

午後3時過ぎから、延暦寺の二階会館前特設ステージで「世界平和祈りの式典」を執り行った。開会式あいさつで実行委員会副委員長の國富貴一・立正佼成会理事長は「平和の祈りの開催意義を述べ、ロシアによるウクライナ軍事侵襲について即時撤退を強く求めた。続いて、1987(昭和62)年の比叡山サミットで表明した「比叡山メッセ」を青年宗教者6人が登壇し朗読。新宗連からは力久美雪・善隣教団法朗が「平和の鐘」を鐘打され、参加者全員で「平和の祈り」を捧げた。大樹孝啓天台座主が主催者を代表してあいさつ。「宗教者は気候変動に苦しむ人々に寄り添って支えと励み、問題解決のために信じて協働して積極的に対処することが求められている」と宗教者の役割を述べた。

式典中から続いていた激しい雷雨が収まらないうちに、式典を一時中断。その後、実行委員会の決定により、式典は中止された。式典後の記者会見で、阿部実行委員長は激しい雷雨により中止になったことについて「この後のシンポジウムでは日本の神社道宮司と仏教者、フジのメソジスト教会教師、オーストラリアのアジア宗教者平和会議(ACRP)実務議長らが大会テーマに沿って、太平洋島嶼国では気候変動による海面上昇で移住せざるを得ない危機にあること、

世界の巨大都市は気候変動に対して廃棄物の削減や再利用、リサイクルする循環型経済に転換する必要性などが指摘された。

午後3時過ぎから、延暦寺の二階会館前特設ステージで「世界平和祈りの式典」を執り行った。開会式あいさつで実行委員会副委員長の國富貴一・立正佼成会理事長は「平和の祈りの開催意義を述べ、ロシアによるウクライナ軍事侵襲について即時撤退を強く求めた。続いて、1987(昭和62)年の比叡山サミットで表明した「比叡山メッセ」を青年宗教者6人が登壇し朗読。新宗連からは力久美雪・善隣教団法朗が「平和の鐘」を鐘打され、参加者全員で「平和の祈り」を捧げた。大樹孝啓天台座主が主催者を代表してあいさつ。「宗教者は気候変動に苦しむ人々に寄り添って支えと励み、問題解決のために信じて協働して積極的に対処することが求められている」と宗教者の役割を述べた。

戦争や核兵器廃絶を願う

長崎宗懇 第50回原爆殉難者慰霊祭



長崎県宗教者懇話会(会長 岡保夫・長崎大南宮宮司)は8月8日午後7時から、長崎市松山町の原爆落下中心地公園で第50回原爆殉難者慰霊祭を執り行った。新型コロナウイルス感染症防止のため規模を縮小し、オンラインでのライブ配信も行なった。

同懇話会は、原爆殉難者慰霊祭は長崎県内各教団の連携推進協議会。慰霊祭は天理教長崎教区雅楽部による雅楽奏上で開式、今村豊親副会長(大浦式、今村豊親副会長)が「慰霊のことは」を述べた。

長崎宗懇の代表者が「慰霊のことは」を述べた。宗懇の代表者は「慰霊のことは」を述べた。宗懇の代表者は「慰霊のことは」を述べた。

「平和の鐘」が鐘打され、参加者全員で「平和の祈り」を捧げた。大樹孝啓天台座主が主催者を代表してあいさつ。「宗教者は気候変動に苦しむ人々に寄り添って支えと励み、問題解決のために信じて協働して積極的に対処することが求められている」と宗教者の役割を述べた。

世界平和を祈念

日蓮宗 令和4年度千鳥ヶ淵戦没者追善供養並世界立正平和祈願法要



日蓮宗(田中恵神宗務総長)は8月15日午前9時から、東京・九段の国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑で「令和4年度千鳥ヶ淵戦没者追善供養並世界立正平和祈願法要」を厳修した。

日蓮宗の同法要は墓苑の創建(1959年)以来、毎年8月15日に営まれてきた。今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年と同様、導師と式衆らの人数を減らし、一線り返すことがなきよう、真の平和実現のために祈りを込めてまいります」と誓った。

最後に「2022年『金光教東京宣言』」を読み上げた。宣言では、ロシア・ウクライナ両国をはじめ、世界の戦争当事国に停戦の努力を求め、停戦を促す国際社会の平和的仲裁努力と核兵器・化学兵器の廃絶を求め、不戦の誓いを表明した。

さらに「『心で人を殺すのが重大な罪である』との教祖の戒めを心に刻み、分け隔てなく分かち合う生き方に努めよう」、「戦争を起さぬ道を、世を越えて共に求める努力をしていきます。すべてのいのちが尊ばれ、すべてのいのちが立ち行く世界を実現するために」と結んでいる。

国際法の歴史学び、平和訴える

第39回金光教東京平和集会



金光教東京センター(嶋田洋所長)は7月17日午後2時から、東京・秋葉原の金光教館で「第39回金光教東京平和集会」を開催した。昨年同様、新型コロナウイルス感染症予防のため、会館での参加人数を制限し、オンラインと併せて行った。

集会は毎回、時宜に合わせた平和の課題を学んでおり、今回のテーマは「国際法の歴史を学び平和実現の道を探る」。2月以降のロシアによるウクライナへの軍事侵襲の状況を踏まえて、紛争解決のための国際的な合意に基づく規定である

「平和の鐘」が鐘打され、全員で「平和の祈り」を捧げた。

午後3時過ぎから、延暦寺の二階会館前特設ステージで「世界平和祈りの式典」を執り行った。開会式あいさつで実行委員会副委員長の國富貴一・立正佼成会理事長は「平和の祈りの開催意義を述べ、ロシアによるウクライナ軍事侵襲について即時撤退を強く求めた。続いて、1987(昭和62)年の比叡山サミットで表明した「比叡山メッセ」を青年宗教者6人が登壇し朗読。新宗連からは力久美雪・善隣教団法朗が「平和の鐘」を鐘打され、参加者全員で「平和の祈り」を捧げた。大樹孝啓天台座主が主催者を代表してあいさつ。「宗教者は気候変動に苦しむ人々に寄り添って支えと励み、問題解決のために信じて協働して積極的に対処することが求められている」と宗教者の役割を述べた。

すべてのいのちが立ち行く世界の実現を

「平和の鐘」が鐘打され、全員で「平和の祈り」を捧げた。

午後3時過ぎから、延暦寺の二階会館前特設ステージで「世界平和祈りの式典」を執り行った。開会式あいさつで実行委員会副委員長の國富貴一・立正佼成会理事長は「平和の祈りの開催意義を述べ、ロシアによるウクライナ軍事侵襲について即時撤退を強く求めた。続いて、1987(昭和62)年の比叡山サミットで表明した「比叡山メッセ」を青年宗教者6人が登壇し朗読。新宗連からは力久美雪・善隣教団法朗が「平和の鐘」を鐘打され、参加者全員で「平和の祈り」を捧げた。大樹孝啓天台座主が主催者を代表してあいさつ。「宗教者は気候変動に苦しむ人々に寄り添って支えと励み、問題解決のために信じて協働して積極的に対処することが求められている」と宗教者の役割を述べた。

新型コロナウイルス感染症 一日も早い終息を祈念いたします (50音順)

七曜会
宗教法人
管長 嘉納 良樹
吹田市内本町一丁目九の四
電話(六三八一)四一六九番

妙智會教団
会長 佐原慶治
千早004 大阪市天王寺区松ヶ崎町四一三四
電話(〇六)六七七一・二〇五〇

三輪神道宏充教本部
管長 吉川 允恵
大阪生野区新今里三丁目二番二十号
電話(〇六)六七五二・二七〇九番

立正佼成会
会長 庭野 日鏡
理事長 國 富 敬 二
〒166 8537 東京都杉並区和田二丁目二番一五
電話(〇三三四)二六一五
https://www.kosei-kai.or.jp

靈波之光教会
総教司 令本部
宗教法人
月読之命奉斎
神の葉でみる神占

世界宗教者平和会議日本委員会
会長 庭野 日鏡
理事長 植 松 誠
〒166 8531 東京都杉並区和田二丁目七番一四
電話(〇三三四)四一三三番

日月神一条
管長 嘉納 良樹
吹田市内本町一丁目九の四
電話(六三八一)四一六九番

妙道会教団
会長 佐原慶治
千早004 大阪市天王寺区松ヶ崎町四一三四
電話(〇六)六七七一・二〇五〇

大和教
管長・教祖 保積敬子
宮城東区南町六二五
電話(〇二)三六二一・三九九二

良辨教本部教会
宗教法人
〒五八一〇八三三
大阪府八尾市京町一丁目一三七の三
電話(〇七三)九九六四九一・六番

和光道教団本部
宗教法人
大阪府天王寺区末町二丁目二番二三
電話(六六七八)四八〇番

庭野平和財団
理事長 庭野 浩士
160 0022 東京都新宿区新宿一丁目一六番九号
シャングライホテル1115 5階
電話(〇三三四)六四三三番
FAX(〇三三四)一八三三番

新刊紹介
住民税非課税制度活用術
大田 哲一 著
著者は中央大学法学部卒業で、東京都の杉並区議会議員を長年務めており、福祉や年金、税制など行政実務の専門家である。これらに関する著書も複数書掛けている。弊紙でもかつて書評欄を担当し、文芸的な視点から住民税非課税制度を詳しく解説している。本書は、住民税非課税制度をわかりやすく解説する。住民税非課税制度は、住民税がゼロになるだけでなく、各種の優遇措置がある。弊紙でもかつて書評欄を担当し、文芸的な視点から住民税非課税制度を詳しく解説している。本書は、住民税非課税制度をわかりやすく解説する。住民税非課税制度は、住民税がゼロになるだけでなく、各種の優遇措置がある。弊紙でもかつて書評欄を担当し、文芸的な視点から住民税非課税制度を詳しく解説している。本書は、住民税非課税制度をわかりやすく解説する。

